沖縄県立読谷高等学校　2023年度　文学国語　シラバス

科目	単位数	指導学年	使用教科書
文学国語	2単位(70時間)	第2学年	大修館書店『新編　文学国語』

科目の目標	生徒の実態と指導の重点
国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。	生徒たちは自分から文学的な作品に接する機会は少ないが、感受性は豊かで素直な表現力を有している。さまざまな文学作品に触れさせることで文学への興味関心を広げ、鑑賞眼を養うことに指導の重点を置きたい。

学期	月	教科書単元名／教材名		時間	学習指導要領との対応	学習の目標	評価規準例	評価方法等
1学期	4	文学の扉を開こう 文学的な文章とは？ 文学的な自己紹介	授業開き 文学的な文章とはなにかを考えて自己紹介をする。	2	【知・技】(1)ウ 【思・判・表】A(1)イ	・文学的な文章の種類と読み方を知る。 ・文学的な文章とはなにかを考えて自己紹介をする。	【知識・技能】 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。［(1)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。［A(1)イ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・読み手を想定して、相手に応じた内容や構成、表現を工夫しながら書こうとしている。	・観察 ・ワークシート ・課題プリント ・定期テスト ・自己評価シート
		明日をひらく	少なくとも最後まで歩かなかった	5	【知・技】(1)ア 【思・判・表】B(1)ア	・筆者が大切だと考えていることを読み取り、理解する。 ・筆者の考えと比較しながら、自分の生き方について考えを深める。	【知識・技能】 ・言葉には、思像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。［(1)ア］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者の考え方と比較しながら、自分の生き方について考えを深めようとしている。	・観察 ・ワークシート ・課題プリント ・ノート ・定期テスト ・自己評価シート
	5 6	小説を楽しむ	ナイン	8	【知・技】(1)イ 【思・判・表】B(1)イ	・場面の設定をとおして登場人物の心情を考える。 ・情景描写の効果を考えながら読む。	【知識・技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。［B(1)イ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	・観察 ・ワークシート ・課題プリント ・ノート ・定期テスト ・自己評価シート
	6	古典の世界1 竹取り	竹取り	2	【知・技】(2)ア 【思・判・表】B(1)ア	・話のおもしろさをとらえる。	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。［(2)ア］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古文を読むことに興味をもち、積極的に読み慣れようとしている。	・観察 ・課題プリント ・ノート ・定期テスト ・自己評価シート
		児の物食ひたること	児の物食ひたること	4	【知・技】(2)ア 【思・判・表】B(1)ア	・話のおもしろさと教訓をとらえる。	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。［(2)ア］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、登場人物の言動や話のおもしろさを読み取ろうとしている。	・観察 ・課題プリント ・ノート ・定期テスト ・自己評価シート
	7	文学の窓	本の世界を広げよう	1	【知・技】(2)イ 【思・判・表】B(1)オ		【知識・技能】 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。［(2)イ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。［B(1)オ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・本を読むことに興味をもち、さまざまな文学作品を知ろうとしている。	・感想文 ・自己評価シート
		［書く］言葉でスケッチ	①一言で心をつかもう	2	【知・技】(1)ア 【思・判・表】A(1)ア	・写真やイラストに合ったおもしろい言葉を考える。 ・読み手の共感が得られるような言葉や表現を工夫して書く。	【知識・技能】 ・言葉には、思像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。［(1)ア］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。［A(1)ア］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・読み手の共感が得られるような言葉や表現を工夫して書こうとしている。	・観察 ・ワークシート ・作品 ・自己評価シート
2学期	9	詩を味わう	道程	1	【知・技】(1)ウ 【思・判・表】B(1)エ	・詩に表された作者の心情を読み味わう。 ・詩のうえざまな表現と、その効果について考える。	【知識・技能】 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。［(1)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかたをふまえ、解釈の多様性について考察している。［B(1)エ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・詩を読むことに興味をもち、その形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。	・観察 ・ワークシート ・定期テスト ・感想 ・自己評価シート
			永訣の朝	1	【知・技】(1)ウ 【思・判・表】B(1)エ	・詩に表された作者の心情を読み味わう。 ・詩のうえざまな表現と、その効果について考える。	【知識・技能】 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。［(1)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかたをふまえ、解釈の多様性について考察している。［B(1)エ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・詩を読むことに興味をもち、その形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。	・観察 ・ワークシート ・定期テスト ・感想 ・自己評価シート
	9 10	名作を読む	山月記	8	【知・技】(2)ア 【思・判・表】B(1)ウ	・登場人物の生き方から、自分自身の生き方に関する考えを深める。 ・漢文訓読調の文章の魅力を味わう。	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。［(2)ア］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。［B(1)ウ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、小説の文体や登場人物の心情について理解を深めようとしている	・観察 ・ワークシート ・定期テスト ・感想 ・自己評価シート
	10	古典の世界2	月やあらぬ	2	【知・技】(2)ア 【思・判・表】B(1)ア	・男が月を見て感じたに情を読み取る。	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。［(2)ア］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、登場人物の心情を読み取ろうとしている。	・観察 ・ワークシート ・定期テスト ・感想 ・自己評価シート
	10	表現を味わう1	身内ほど厄介なものはない	2	【知・技】(1)ウ 【思・判・表】B(1)ア	・さまざまな文章を読み、構成や表現の工夫を読み取る。	【知識・技能】 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。［(1)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、身の回りのことに当てはめながら筆者の主張を理解しようとしている。	・観察 ・ワークシート ・定期テスト ・感想 ・自己評価シート
	11	表現を味わう2	ぼくのお母さん	2	【知・技】(1)ウ 【思・判・表】B(1)イ	・様々な文章を読み、構成や表現の工夫を読み取る。	【知識・技能】 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。［(1)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。［B(1)イ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、文章の構成や表現の工夫について考えながら読み味わおうとしている。	・観察 ・ワークシート ・定期テスト ・感想 ・自己評価シート
	11	［書く］思いを言葉に	エッセイを書こう	5	【知・技】(1)ウ 【思・判・表】A(1)イ	・不特定の読み手を想定し、自分の思いを表現したエッセイを書く。 ・既存の作品も参考にしながら、構成や表現を工夫して書く。	【知識・技能】 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。［(1)ウ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。［A(1)イ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・読み手を想定して、相手に応じた内容や構成、表現を工夫しながら書こうとしている	・観察 ・作品 ・感想 ・自己評価シート
	12	古典の世界3	予のわろき人の	1	【知・技】(2)ア 【思・判・表】B(1)ア	・作品に表れている作者の考え方をとらえる。	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。［(2)ア］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の考え方をとらえようとしている。	・観察 ・ワークシート ・定期テスト ・感想 ・自己評価シート
	12	古典の世界4	行く河の流れ	1	【知・技】(2)ア 【思・判・表】B(1)ア	・作品に表れている作者の考え方をとらえる。	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。［(2)ア］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、自分の身の回りのできごとと比較しながら作者の考え方をとらえようとしている。	・観察 ・ワークシート ・定期テスト ・感想 ・自己評価シート
	12 1	社会に生きる	神去なあなあ日常	8	【知・技】(2)イ 【思・判・表】B(1)イ	・登場人物の描写から人物像をとらえ、場面ごとの心情を読み取る。 ・仕事や自然に対する描写を読み取り、ものの見方、感じ方を豊かにする。	【知識・技能】 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。［(2)イ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。［B(1)イ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、仕事や自然に対する描写を読み取ろうとしている。	・観察 ・ワークシート ・定期テスト ・感想 ・自己評価シート
3学期	1	恋のうた	現代の恋 近代の恋 古典の恋	5	【知・技】(1)エ 【思・判・表】B(1)オ	・それぞれの作品に描かれている情景や心情を読み取る。 ・詩歌の形式や表現の特徴について理解を深める。	【知識・技能】 ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。［(1)エ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。［B(1)オ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、詩に込められた思いを読み取ろうとしたり考えを深めたりしようとしている。	・観察 ・ワークシート ・定期テスト ・感想 ・自己評価シート
	2		創案作品を作る	5	【知・技】(1)エ 【思・判・表】A(1)ウ	・心情や情景描写に注意して読む。 ・「ぼく」が戦争についてどのように感じ、考えているかを読み取る。	【知識・技能】 ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの。［(1)エ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫すること。［A(1)ウ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、登場人物の心情を理解したり作品の背景について考えを深めたりしようとしている。	・観察 ・ワークシート ・作品 ・自己評価シート
	2 3	読書の広場	鉄道員	3	【知・技】(2)イ 【思・判・表】B(1)ア	・読書に興味をもち、積極的に読書に取り組む。 ・登場人物の人間関係や心情、印象的な言葉や表現などを意識しながら、作品を味わう。	【知識・技能】 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。［(2)イ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・読書に興味をもち、登場人物の人間関係や心情などを意識しながら作品を味わおうとしている。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期テスト
	3	［書く］思いを言葉に	手紙を書こう	3	【知・技】(1)エ 【思・判・表】A(1)イ	・特定の読み手を想定し、手紙の形式で言葉を贈る。 ・読み手と自分の関係に注意して、相手に応じた内容や表現を工夫して書く。	【知識・技能】 ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。［(1)エ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。［A(1)イ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・読み手を想定して、相手に応じた内容や構成、表現を工夫しながら書こうとしている	・観察 ・ワークシート ・作品